

調達要求番号：

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書			
物品番号		仕 様 書 番 号	
人員輸送車 1 号		GW-D 0 0 0 9 0 1 U	
		防衛大臣承認	昭和 4 1 年 1 2 月 2 6 日
		作 成	昭和 4 5 年 8 月 3 日
		変 更	平成 2 1 年 6 月 2 3 日
		作成部隊等名	補給統制本部 火器車両部

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊において使用する人員輸送車 1 号（以下，“車両”という。）について規定する。

1.2 製品の呼び方

製品の呼び方は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、人員輸送車 1 号とする。

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

NDS Z 8 0 1 1 角形銘板

b) 仕様書

GLT-CG-Z 0 0 0 0 0 1 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

c) 法令等

消防法（昭和 2 3 年法律第 1 8 6 号）

道路運送車両法（昭和 2 6 年法律第 1 8 5 号）

道路運送車両の保安基準（昭和 2 6 年運輸省令第 6 7 号）

使用済み自動車の再資源化等に関する法律（平成 1 4 年法律第 8 7 号）

2 製品に関する要求

2.1 一般的要求事項

本車両は，“道路運送車両法”（以下，“車両法”という。）、“道路運送車両の保安基準”（以下，“保安基準”という。）及びこの仕様書の要求事項に適合するものとする。

2.2 構造

構造は、次によるほか、主要諸元は、表 1 による。

なお、細部については、承認図面による。

- 1) キャブオーバー型、リア又はアンダーフロアエンジンの自家用大型バスとする。
- 2) 乗降口のドアは自動式とし、前扉、前軸 2 枚折とする。
- 3) 座席数は、運転席、助手席及び補助席を含み 5 7 座席以上とする。座席は、リクライニング式の 2 人掛前向座席が左右両側に 1 0 列最後尾 5 人掛座席 1 列とし、補助席は、背もたれ付きとし、座席シートは、製造会社標準仕様（以下“標準仕様”という。）とする。
- 4) 自動給油脂装置付きとし、必要部位に自動的に給油脂できるものとする。

表1－主要構造諸元

項目		規定
寸法	全長	1 0 6 0 0 mm～1 0 9 0 0 mm
	全幅	約 2 4 9 0 mm
	全高	2 9 0 0 mm～3 3 0 0 mm
	最低地上高	保安基準に適合するものとする。
総質量		1 4 0 0 0 k g 以下
機関	型式	水冷 4 サイクル、ディーゼルエンジン
	排出ガス後処理方式	再生式フィルター方式とし、尿素水を使用しない構造とする。
	総排気量	7. 0 0 L 以上
	最高出力	1 6 5 k w 以上
	燃料タンク容量	2 0 0 L 以上
附属装置等		<p>附属装置等は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、標準仕様とするほか、次の装置を取り付けるものとする。ただし、標準仕様と重複する場合は、標準仕様とする。</p> <p>a) パワーステアリング</p> <p>b) クーラ</p> <p>c) ヒータ（寒冷地仕様車は、発熱量 6 9 0 0 0 k J 以上のものとする。）</p> <p>d) ラジオ（AM及びFM放送対応、マイクロホン用ジャック、マイクロホン 2 個付き）</p> <p>e) 霧中灯（白色又は黄色）</p> <p>f) 荷物棚（左右窓上部）</p> <p>g) カーテン（座席の各窓及び後窓）</p> <p>h) マッドガード</p> <p>i) 灰皿（操縦手席、助手席及び客席）</p> <p>j) タコグラフ（運行記録計）</p> <p>k) 消毒済証入れ、名札入れ、危険物持込禁止札入れ</p>

2.3 寸法・質量

寸法及び質量は、表1による。

2.4 乗車定員

乗車定員は、5 7 名以上とする。

2.5 外観・性能

2.5.1 外観

外観は、次による。

- きず、割れ、まくれ、さび及び塗装のはく離その他使用上有害な欠陥があってはならない。
- 各部の塗装及びめっきにむらがあってはならない。

2.5.2 性能

性能は、表2による。

表2－性能

項目	規定
最高速度（km/h）	80以上
最小回転半径（m）	9.0以下

2.6 塗装

塗装は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、標準仕様とする。

なお、細部については、承認図面による。

2.7 製品の表示

製品の表示は、GLT-CG-Z000001の2.3によるものとし、操縦室内の見やすい箇所にNDS Z 8011の1種銘板を取り付けるものとする。

なお、細部については、承認図面による。

3 品質保証

3.1 監督・検査

監督及び検査は、契約担当官等（以下、“担当官”という。）が定める監督及び検査実施要領による。

3.2 保証期間

保証期間は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商慣習による。

4 出荷条件

出荷条件は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商慣習による。

5 その他の指示

5.1 携行工具・附属品・予備品

携行工具、附属品及び予備品は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、表3による。ただし、標準仕様と重複する場合は、標準仕様とする。

表3－携行工具・附属品・予備品

名称	数量	注記
携行工具	1式	製造会社標準品
赤色旗	2本	
道具箱	1	
タイヤチェーン	1組	製造会社標準品（2本1組）
輪止め	1組	製造会社標準品（2個1組）
予備タイヤ	1本	製造会社標準品（ホイール付）
消火器	1	消防法の規格適合品、粉末消火器、ABC・1.8kg・加圧式・自動車用
消火器取付具	1式	操縦室内の適宜の位置に取り付ける。
非常信号灯	1	国土交通省保安基準適合品、乾電池式（単3アルカリ乾電池）、懐中電灯兼用式、ミニチュアバルブ（2.5V以上、0.3A）、肩掛けフック付き

表3－携行工具・附属品・予備品（続き）

名称	数量	注記
非常信号灯取付具	1 式	操縦室内の適宜の位置に取り付ける。

5.2 承認用図面等

承認用図面等は，2.2，2.6及び2.7に基づき作成し，担当官の承認を受けるものとする。

なお，作成及び提出の要領は，GLT-CG-Z000001の箇条6による。

5.3 納入書類

5.3.1 添付書類

添付書類は，調達要領指定書によって指定する場合を除き，車両1両につき，表4によるものとする。

表4－添付書類

名称	部数	注記
取扱説明書 ^{a)}	各 1	G L T－C G－Z 0 0 0 0 0 1 の7.1による。
部品表（第 1 種）		G L T－C G－Z 0 0 0 0 0 1 の7.3による。
納入装備品等のかしに関する契約条項		G L T－C G－Z 0 0 0 0 0 1 の7.4による。
注 ^{a)} 給油図及び定期交換部品の交換周期表を含む。		

5.3.2 提出書類

提出書類は，調達要領指定書によって指定する場合，表5による。

表5－提出書類

名称	時期	部数	納入先	注記
取扱説明書	納入時	a)	a)	G L T－C G－Z 0 0 0 0 0 1 の7.1による。
整備資料（第1種）				G L T－C G－Z 0 0 0 0 0 1 の7.2による。
部品表（第1種）				G L T－C G－Z 0 0 0 0 0 1 の7.3による。
部品価格表				—
写真				前方，後方及び左右側方（キャビネ版）
注 ^{a)} 部数，納入先及び提出の要領（書類又は電子媒体）は，調達要領指定書によって指定する。				

5.4 その他

- 契約の相手方は，この仕様書に疑義が生じた場合は，担当官の指示を受けるものとする。
- 車両法による登録及び“使用済み自動車の再資源化等に関する法律”に基づく手続は，すべて契約の相手方の負担（自賠責及び重量税を除く。）によって行うものとし，リサイクル券は納車時に官側に引き渡すものとする。
- 契約の相手方は，検査資料その他必要な技術資料を官側の要求によって，閲覧に供するものとする。
- 寒冷地仕様車を調達する場合は，調達要領指定書によって指定する。